

## あたたかいここ

ご寄付をいただきました



群馬県生命保険協会	様	(寄付金)
日本たばこ	様	(飲物)
村谷医院	様	(寄付金)
湯田絵美	様	(紙芝居)
三国 コカコーラ	様	(飲物)



ありがとうございました。



## 23年度会員さん募集

なかよしネットワークの会では、一越会の活動の応援と支援を行うことと会員同士の情報交換と子どもたちの笑顔と活動のお手伝いをしています。

### ☆ 特典・・・

- ①毎月1回の英語で遊ぼうに参加可
- ②ドラムサークル参加可
- ③勉強会のお誘い割引
- ④芋ほり体験
- ⑤情報交換
- ⑥情報誌の発行など

### ☆ 活動報告

- 月に一回の例会
- 動作法訓練会
- 英語で遊ぼう
- 廃品回収
- 会員/年々1家庭
- 賛助会員 1 口
- ボランティア1 口

会費は郵便振替・その他で  
 お願いいたします。  
 郵便振替番号  
 00150-6-426262  
 なかよしネットワークの会

### 平成22年度 社会福祉法人一越会各事業のまとめ

平成22年4月1日に、ワークハウスドリームは多機能型障害福祉サービス事業所（就労継続支援B型事業・就労移行支援事業・生活介護事業）へ移行しました。心配していた事業の申請や監査や決算も一応無事通過し1年が過ぎました。

新ワークハウスドリームが1年間取り組んだ事は以下の通りでした。

就労移行支援事業については、就労支援専門の職員を研修等で育てその職員を中心に障害者就労関係機関と連携しながら事業を展開しました。就労訓練として、内職（封入作業他）・施設外就労・食器洗浄・おにぎり製造販売・店舗レジ番に取り組みました。また職場実習・工場見学を行いました。その結果11月には一人ですが、一般企業へ就職ができました。

就労継続支援B型事業は、前年まで授産事業で行っていた弁当販売・農業・紙工作業を引き継いで行いました。弁当販売は前年の不振から回復し年間2万食(前年比35%増)を達成出来ました。農業部門は、イチゴを止めて代わりに取り組んだミニトマト栽培ですが、夏の収穫は成功しましたが、冬場の収穫は思ったように収穫量が増えない中、暖房費が膨らみ収益が出ませんでした。原木シイタケも夏場の暑さの影響なのか収穫量が極端に減ってしまいました。紙工作業の和紙カレンダーについて今期は800部の売上に留まりました。生活介護事業は、生産作業として、みんなの店等で売るセダム等の自主製品と、また紙工の一部工程を担当しました。それと並行し音楽鑑賞等の日中活動を行いました。また、歯科検診や看護師による健康管理等を行いました。

一越会の他の部門の取組については以下の通りです。

明日葉ホーム（ケアホーム）は、世話人2名が1日交代で勤務する体制になりました。入居者6人も継続して暮らしています。

幼児部門の「桑の木」は常時4人の職員と他部門からの応援職員で対応し1日の平均利用人数10人の療育を大きな事故も無く実行できました。県の雇用対策として行っている介護雇用プログラムの対象事業所として介護職員を一人育てました。また施設の移転計画の申請を行い、みとめられ24年4月には新建物へ移ります。

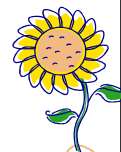
小学生部門の「糸車」は、公益事業「遊びの教室」と合体し、利用児童数が20人を超えました。その利用児童の多くは、幼児期に桑の木を利用していた児童で、桑の木の療育を引き続き継続したいという需要に応えたいと思っています。

中学・高校生部門の「ぱれっと」は16人の利用者が桑の木建物内で1年間事業を行いました。ふれあい・ゆうあいフェスタ等でドラムサークルの披露、お泊り合宿などを行いました。

ヘルプ24（ステーション事業・移動支援事業）は、前半はスタッフが足りない状態が続き利用者の方に迷惑をかけました。後半になりスタッフが揃い、今後はより多くの利用者が満足できる事業を目指したいと思っています。以上平成22年度をまとめてみました。 中原 泉

# ひとこしだより

発行：なかよしネットワークの会  
 協力：社会福祉法人 一越会  
 〒371-0016 群馬県東町3丁目20-3  
 TEL 027-260-6888 FAX 027-235-5801



## 一年間ありがとうございました。

今年は東日本大震災が起こり、行事が中止になりましたことをお詫び申し上げます。役員の方々は嫌な顔せず、気持ち良く仕事をさせていただきました。本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。会員の皆様、諸先生方1年間ご協力ありがとうございました。



なかよしネットワークの会 会長 飯野 たか子

### なかよしネットワークの1年間のあゆみ

年間事業計画の最初として、総会がありました。当日は都合で出席できませんでしたが、その資料作り等お手伝いさせていただきました。一年間お世話になりました。そしてありがとうございました。



笠原 美代子（ドリーム）

7月 夏祭りでは、猛暑の中汗だくで焼きそばやフランクフルトを作ったことが良い思い出です。喜ぶ子ども達の笑顔が嬉しかったです。 山口 恵子（ぱれっと）

12月 福祉会館で「クリスマス会」が行われました。明和短大生がサンタの姿で劇をしたり、桑の木のお母さん方の素敵な演奏がありとても楽しい時間を過ごせました。

子ども達の笑顔がとても輝いてしました。クリスマス会は、多くの方々に参加していただきとてもにぎやかでした。桑の木の保護者の長岡さんのお友だちの方による素敵なコンサート 楽しい歌やダンスで盛り上がった明和短大さんによる出し物・・・見ているときのみなさんの笑顔がとても印象的でした。準備の段階から役員として参加させていただきとても光栄に思いました。



鳴村 綾（桑木）

### その他・・・

- 木曜日の習字教室 4名の生徒さん参加 書道展に参加しました。
- 動作法月例会 4名のドリーム、15名の糸車、3名のぱれっと、25名の桑の木の幼児・児童 成人の方々等、幅広く参加していただきました。
- 英語で遊ぼう 毎月第3土曜日10:30から11:30桑の木の建物で行いました。桑の木のお楽しみ会では、保護者の出し物の選曲に苦労し、練習も大変でした。本番では子ども達の可愛い発表の後で頑張りましたが、何とか無事に「アンパンマンのマーチ」を発表する事ができました。



子ども達も楽しそうに参加してくれて素敵なお楽しみ会でした。その他のイベントにも参加する事ができてとてもよい経験になりました。皆様方にもご協力していただき一年を送ることができました。どうもありがとうございました。

小林 晴美（桑の木）

23年度新役員は5月の総会後に決まります。

## ワークハウスドリーム

5月、新年度最初の行事として恒例のボーリング大会を行いました。ストライクが出るとガッツポーズで大喜び、ハイタッチ！ ガータだと本気で悔しがる 皆が真剣にゲームに挑み楽しんでいました。ドリームに戻ってから表彰式、それぞれ景品をもらいよい顔で帰宅していきました。

6月17、18日で横浜旅行に行ってきました。行きのバスの中からカラオケ大会が始まり、八景島シーパラダイスではイルカショーや様々な魚を見学、夜は横浜中華街でヤムチャをお腹一杯食べました。ホテルでは施設長が「早く寝なさい」と雷を落とすくらい皆、はしゃいでいました。二日目はホテルから赤レンガ倉庫～みなとみらい技術館まで散歩し移動。技術館では車のシュミレーションゲームやクイズを楽しみました。二日間とも天気にめぐまれとても熱かったのですが皆無事に群馬に帰ってくる事が出来、とても良い旅行になりました。

今年も恒例のカリビアンビーチに行ってきました。例年9月に行っていた行事ですが、今年は夏を先取りして7月に行ってきました。夏休み前ということもあり、人は少なく皆で楽しめる事ができました。25メートル競泳では二人ずつ泳いでタイムを競い合いました。応援にも力が入り、皆楽しそうでした。午後は皆が楽しみにしていた大波に乗りました。大波は本当に大きく、波をこえるのが大変だったのですが勇敢にも立ち向かう人たちもいました。(もちろん、職員と一緒に)波に乗らない人たちも波打ち際で楽しむ事ができました。また新年度も楽しく行ってきたいと思います。

9月6日はココファームで見学&レストランで食事をしました。ワイナリーの見学では、ひんやりしたワイン貯蔵庫に入ったり大きなタンクを見たりしました。又、ココファームの利用者さんがしいたけの原木を運んでいるのを見て、自分達と一緒にだねといっていました。食事はおしゃれなランチプレートを静かに食べる事ができました。天気も良く、気持ちのよい一日を過ごす事ができました。

10月18日に料理教室を行いました。将来ひとりでも何か料理ができるように体験練習をしました。今年ごはん、味噌汁、目玉焼き、サラダをつくりまたまごを割ったり、野菜を切ったり、普段しない経験をして皆笑顔でした。

今年の工場見学は、就労移行の方と、就労継続の方と行き先を変え、2つの班に分かれて見学に行ってきました。初めての試みだったのでどうなるか心配な面もありましたが、とても充実した見学になりました。就労移行の班は桐生にある「株式会社 アムコ」と言う、三つ葉電機の特例子会社を見学に行きました。障害をもった方がたくさん働いている工場で、真剣に働く方々をそれ以上に緊張と真剣な眼差しで見つめる様子が見られました。帰りには、桐生の織物観光センターに寄り、昼食を取り買い物をしてきました。就労継続と生活介護は「かりかり梅」の工場を見学し、沢山のお土産をもらい、藍やレストランで美味しい昼食を食べ楽しい1日を過ごしました。

12月、ドリーム恒例の忘年会は利用者さん・職員と本気での万歩計競争で始まりました。競争で汗かいた後はビンゴ大会。景品を交換し皆、満面の笑み。食事は”かつら”でご飯。皆で来年の抱負を発表しあい、頑張るって行こうと確認でき良い忘年会になりました

農業部の仕事



転地返し



ミニトマト定植



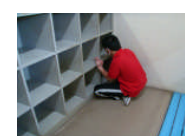
ミニトマト定植



弁当部



おにぎり  
みんなの店に出荷



サンアビ清掃

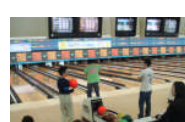


電車に乗って  
ボーリング行事

紙工部



群馬日産掃除



## 幼児児童デイサービス 桑の木 22年度 行事報告

7月、子ども合宿を行ないました。1日目は前橋公園まで歩き、戻ってからおやつを食べました。夕食はドリーム弁当を食べ、お風呂は「ゆ〜ゆ」に行きました。大きなお風呂に入った、露天風呂に入ったりしました。中には「まだ出たくない」と言う子もいました。2日目の朝食はガストに食べにきました。朝食をあまり食べない子が多く、沢山残ってしまったことが残念です。その後ルナパークに行き、電車や飛行機に乗りました。友達と楽しく過ごすことができ、素敵な思い出になりました。

9月、赤城青年交流の家で父子合宿を行いました。今年は糸車と桑の木合同で7組の参加がありました。一日目の活動は新聞紙ちぎりやゲームを行い、夜の運動は、這い這い競争や金太郎などを行いました。1日目の活動も終わり、子どもたちが寝た後は、職員とお父さんで子どもたちの普段の活動の写真を見たり、仕事の話や小学校、幼稚園の話など、色々な話で盛り上がりました。2日目は体操や牛乳パックでおもちゃを作りました。

11月、運動会を行いました。練習してきた事が出来るかどうか、子どもたちも職員もドキドキしながらスターとした運動会でしたが、音楽リズムの曲が聞こえると、元気に身体を動かし、グループでの運動でも頑張ることが出来ました。また、違うグループの子を「がんばれ」と応援する子もいました。いつもと違う雰囲気子どもたちも緊張していましたが、毎日練習してきたを家族に見てもらうことが出来てよかったです。

12月、お楽しみ会がありました。今年はグループに分かれて劇をしました。「ウサギとカメ」「大きなかぶ」「ガラガラドン」「サンタクロース」「山の音楽家」「あいうえおの顔」6グループに別れて行ないました。この日のために頑張る練習を行い、上手に出来た子や、緊張して練習の成果を発揮できなかった子もいました。それでも、見に来てくれた家族から拍手をもらう事が出来ました。



子ども合宿  
朝の散歩  
父子合宿  
お父さんとリズム



赤城山登り



ソリ遊び



卒園式・修了式



プール  
2人組み競争



1月、大穴スキー場でそり遊びをしました。真っ白な雪景色の中、皆で「キャー」と言いながら山の上からそりで滑ったり、息を切らしながらかまくら作り、雪合戦を楽しみ、冬の季節を感じることができました。

3月、予定していたお別れ遠足が地震の影響で中止になり、桑の木では「思い出会」を開きました。競争、椅子取りゲーム、ボーリングを行いました。みんな真剣に参加し、景品をもらおうと「家に帰って開けよう」や「なんだろう？」など友達と話をしていました。遠足が中止になったのは残念でしたが、友達と盛り上がり楽しい時間が過ごせました。

卒園式に向け、それぞれのグループで歌や手遊びの練習を行ってきました。式当日には、お休みの子もいて全員の参加にはなりませんでした。1年間を振り返り楽しかった事等思い出したり、お母様方のお話に涙したり・・・今年5人が桑の木卒園となりました。新たな場所でも頑張るってほしいと思います。また桑の木でも私達職員一同、気を引き締め頑張っていかなければと思います。ありがとうございました。

父子合宿に参加して・・・

一昨年、昨年と桑の木の父子合宿に参加しました。始めの年は、娘が桑の木に通い始めてからむ間もない頃だったこともあり、初日は泣き続ける娘をあやすので精一杯でした。環境の変化に弱いことを改めて認識し、2日目の参加をどうしようかとかんがえたほどでしたが、先生方の励ましと、環境に慣れてきた2日目は笑顔で頑張ることが出来ました。2年目、やっぱり初日は泣いてしまいましたが、なれるスピードは早くなっており、1年間を通した成長を感じることが出来ました。合宿を通して、普段は見られない桑の木での活動の様子を知ることができ、娘が毎日頑張っていることに感動しました。このような機会を作っていただき、大変感謝しています。木原 勝(利菜の父)

## 小学生学童 糸車



音楽療法

まず一つ目の大きな行事として7月に桑の木と合同で子ども合宿を行いました。1日目は前橋公園に歩いて出かけてきました。夜には「ゆーゆ」に行きいつもとは違った環境に子ども達もはしゃいでいました。2日目にはゲストに行き朝食を食べ、赤城木の家に行き木工製作をみんなで作り記念に持ち帰る事が出来ました。

9月にはお父さんと父子合宿を赤城青年交流の家で行いました。お父さんと一緒に活動に参加してもらって日々の糸車での活動を体験してもらって共に子どもの様子を見てもらうことができたと思います。

11月には県民マラソンに参加してきました。職員や保護者さん、ボランティアの方と共に見事全員感想することができました。

12月、お楽しみ会では曜日別にグループに分かれルナパーク遠足、ケーキ作りを行いました。ルナパークでは小集団で別行動をし様々な乗り物に乗ることが出来ました。ケーキ作りでは生地作りからはじめ、トッピング材料も子ども達と相談をして決め美味しいケーキを作る事が出来ました。

## 中・高校生学童 ぱれっと



ハンカチ落とし

ぱれっとの一年間の行事では、「ゆりの会」「ふれあい・ゆうあいフェスタ」「お泊り合宿」等、いろいろな行事を行いました。「ゆりの会」「ふれあい・ゆうあいフェスタ」ではダンス・ドラムサークルの発表を元気に行う事が出来ました。高校2・3年生を対象にした「お泊り合宿」では、夕食を自分たちで作って、友達との思い出を作る事が出来ました。3月の「お別れ旅行」では地震の影響もあり中止になってしまいましたが、後日、皆で思い出をつくらうという事でお楽しみ会を行う事が出来ました。



餃子作りに挑戦しました。

七福のゆに行きました。



## ヘルプ24



一年間ヘルプ24を担当して様々な経験をさせていただきました。長期休みと通常期では利用の頻度が違い普段サポート、移動支援を利用していない方も利用し学童と違った様子を見せてくれました。また、徒歩だけの移動ではなく路線バス等公共交通機関を利用しての移動では本人も職員も勉強になったと思います。年が明けてからはヘルプ24近くにある「前橋交通公園」が改築工事の為にゴーカートやプラネタリウムで遊べなくなりましたが、図書館やけやきウォーク等近隣の施設を利用し楽しんでいました。一年間を通して沢山の利用があり、今後もサポート・移動支援の利用をお待ちしております。

## ケアホーム 明日葉ホーム

12月、ぐんまフラワーパークのイルミネーションを見てきました。寒さの中で美しく輝くイルミネーションをみんな夢中で見ていました。写真を撮っているメンバーもいました。「また、来たいね」という楽しいひとときを過ごしました。その後、あいのゆま湯に寄りました。ゆっくり温まってみんな口々に「気持ちいいね〜」と言って大満足の様子でした。お風呂から出て、にぎやかに食事をして帰ってきました。また是非、明日葉のメンバー全員でたのしいレクリエーションを企画していきたいと思っています。

1月、温泉大好きなみんなで七福の湯に行ってきました。みんな何回来ても気持ちいいね〜と言って、露天風呂にもゆっくり入って久しぶりのリラクゼーションでした。

1月は映画にも行ってきました。おもしろかった。また、来たい。と言ってまた次回いける日を楽しみにしています。毎日頑張っているみんながリフレッシュできるように楽しい行事をこれからも続けていきたいと思っています。